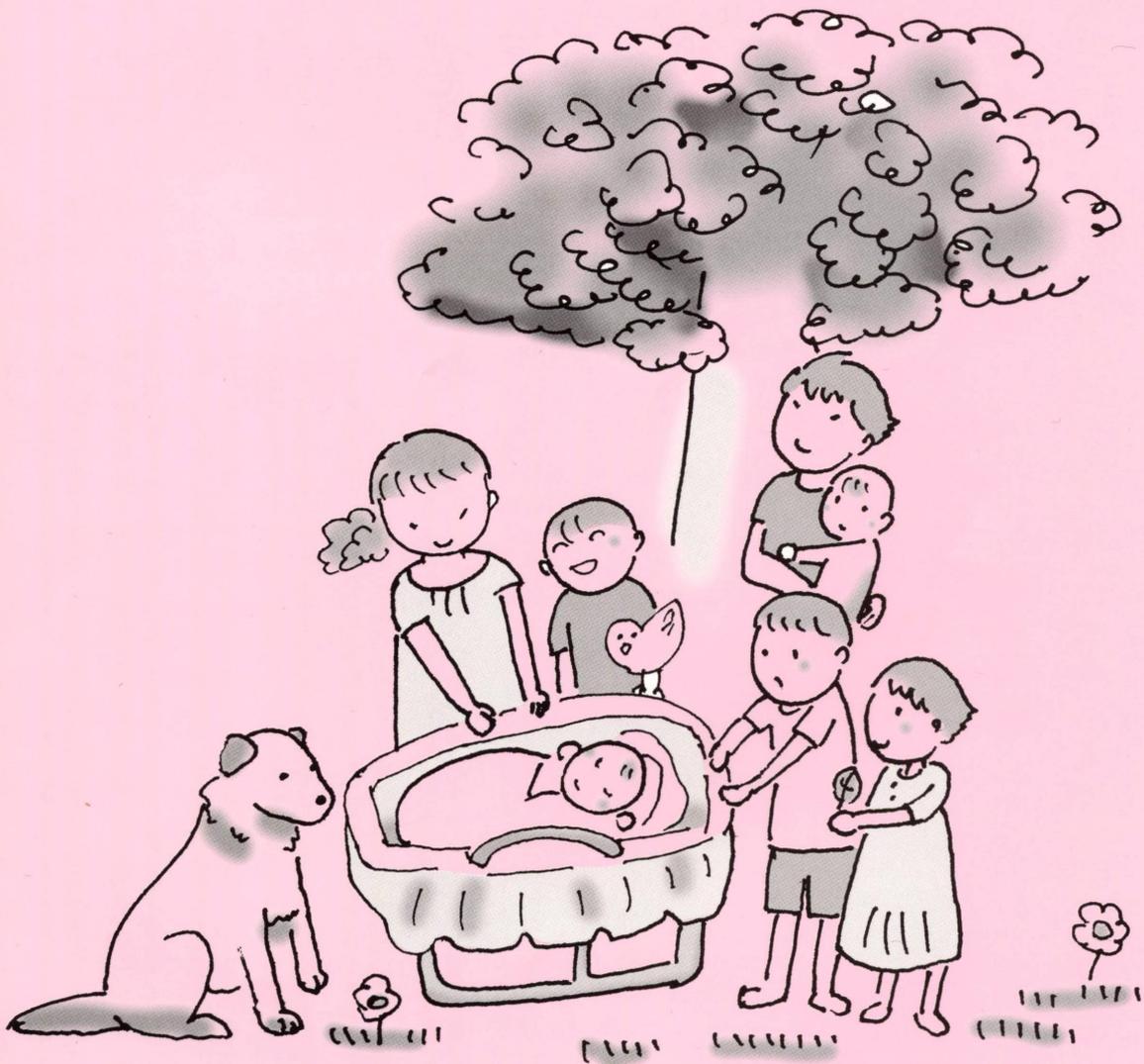


第14回 日本保育園保健学会

プログラム・抄録集

The 14th. Annual meeting of The Japan Society

もう一度考えよう “保育の原点” ～健やかな毎日のために～



日時：2008年**10月25**日(土)・**26**日(日)

会場：日本教育会館

第14回
日本保育園保健学会

もう一度考えよう“保育の原点”

～健やかな毎日のために～

2008 東京

会頭 鴨下 重彦
(日本保育園保健協議会 会長)

ご挨拶



第14回 日本保育園保健学会 会頭 鴨 下 重 彦

第14回日本保育園保健学会は東京で開催されることになりました。

伝統ある学会の会頭を務めさせて頂くことを大変光栄に存じております。東京での開催は、第10回の創立10周年記念大会以来のことになります。第2ブロックの担当ということで、関東の役員を中心に準備を重ねて参りました。今回のメインテーマは「もう一度考えよう“保育の原点”～健やかな毎日のために～」としております。

ご承知のように今年は8年ぶりに大改訂の行われた保育指針が4月から施行され、保育に関わる者にとって新たな時代の幕開けを迎えております。国が保育の問題を重視した結果でありましょう。メインテーマもそれに即したものであります。この新たな保育指針の精神と今後の保育行政の展望について、厚労省雇用均等・児童家庭局保育課今里 讓課長に特別講演をお願いしました。初日の基調講演はわが国建築学会の重鎮で、子どもに夢を与える建築デザイナーとしてもご高名な仙田 満東京工業大学名誉教授をお願いしました。

シンポジウムは二つ行われ、第一日午後にはメインテーマに相応しい「健やかな毎日の保育保健」、第二日は保育現場で最も関心も高く問題も多い「保育園での感染症とその対策」、であります。どちらもさまざまな領域からの現場に即したレベルの高いお話によって、議論が深められることが期待されます。第二日のお昼には二つのランチョンセミナーが行われます。「食物アレルギー」と「指しゃぶり」について、ベテランの専門家による解説が伺えると思います。

一般演題は全国各地の会員から28題の演題を頂きました。その内容も、遊び、生活、食物、看護、保育記録、保育環境など多方面にわたっております。

このたびの学会が、メインテーマに謳われたように、保育の原点をもう一度考え直す機会となり、結果として全国の保育園の子どもたちが、心身ともにより一層健康で幸せになれるよう念願しております。

第14回日本保育園保健学会日程表

		10月25日 (第1日目)							
	第1会場(3F一ツ橋ホール)	第2会場(805+806)	第3会場(801+803)	802+804	807(小会議室)	808(小会議室)	809(小会議室)	810(小会議室)	レストラン 喜山(9F)
13:00	受付開始								理事会
13:45	開会式 会頭挨拶 総合同会：太田真里								
14:00	基調講演 座長 五十嵐 隆 「あそびとその空間」 仙田 満								
15:00	「健やかな毎日の保育保健」 司会 有益 修 野原八千代								
16:00	シンポジウムⅠ 1. 千葉市における保育所嘱託医と保育現場との連携の実状 有益 修 2. 園医（歯科医師）の立場から 田中 英一 3. 園長の立場から見ると、子どもたちの日常の様子 近藤 正浩 4. 保育士の立場から 菊地まこと 5. 看護職の立場から 井口 幸子 6. 栄養士の立場から 梅原 充子 7. 保育所保育指針改定から考える保育保健と養成課程での学び 野原八千代			救命救急法表読講習会① 7階 703号室 15:00～16:00 (並木・内田)	クローク 13:00～18:00	保育室 13:30～18:00	学会本部・来賓控室 ～18:00	スタッフ控室 ～18:00	
17:00	特別講演 座長 鴨下 重彦 「保育行政の課題と展望」 今里 謙								
18:00	交流会								アトラクション 300名 クローク (9階)
20:00									

10月26日 (第2日目)

	第1会場(3F-ツ橋ホール)	第2会場(805+806)	第3会場(801+803)	802+804	807(小会議室)	808(小会議室)	809(小会議室)	810(小会議室)	902
8:30	受付開始								
9:00	I(1)⑩~⑭ あそび・保育 座長 大島寿美枝 布川 武男	II(1)21~25 健康づくり 座長 田中 英一 間庭 幸子	III(1)31~35 保育環境・生活実態 座長 野矢 淳子 上松喜代子	商業展示 802号室 9:00~15:00	クローク 8:30~16:00	保育室 8:45~16:00	本部・来賓控室 ~16:00	スタッフ控室 ~16:30	
11:00	I(2)⑮~⑲ 食物・看護師 座長 藤城富美子 嵯峨 六雄	II(2)26~29 保育士・保育記録 座長 山梨 慶佳 勝又 正孝	III(2)36~40 園医・食育 座長 松田 光彦 伊藤 清嗣						
11:50	朗読 「日本保育園保健協議会の今後のあり方を考える」 鴨下 重彦	ランチョンセミナー1 生涯研修プログラム 司会 隅田 展廣 「保育園における食物アレルギーへの対応について」 海老澤元宏		救命救急法 実技講習会② 804号室 10:00~11:00 (並木・内田)					
13:00	総会 次期会頭挨拶 保育保健賞の表彰式 生涯研修終了証授与式	ランチョンセミナー2 生涯研修プログラム 司会 羽室 俊子 「指しやぶりを考える」 井上美津子		委員会(学術+広報) 804号室					
14:00	シンポジウムII 「保育園での感染症とその対策」 司会 進藤 静生 野矢 淳子 1. 子どもの発熱と翌日の欠席率の関係 野田 龍也 2. 乳幼児の下痢のときの食事 根岸 宏邦 3. 保育園で推奨される予防接種 多屋 馨子 4. 保育園で出会う身近な感染症 と登園基準 和田 紀之 5. 登園許可証やその他の証明書 遠藤 郁夫			救命救急法 実技講習会③ 804号室 13:00~14:00 (並木・内田)					第3ブロック 幹事会 14:00~ 15:00
16:30	閉会式								

講演・シンポジウム・セミナー案内

会頭講演 10月26日(日) 11:00~11:40

座長 巷野 悟郎 (日本保育園保健協議会 顧問)

日本保育園保健協議会の今後のあり方を考える

鴨下 重彦 (日本保育園保健協議会 会長)

基調講演 10月25日(土) 14:00~15:00

座長 五十嵐 隆 (東京大学大学院医学系研究科生殖・発達・加齢医学専攻小児医学講座 教授)

あそびとその空間

仙田 満 (放送大学 教授・こども環境学会 会長)

特別講演 10月25日(土) 17:00~17:40

座長 鴨下 重彦 (日本保育園保健協議会 会長)

保育行政の課題と展望

今里 讓 (厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育課長)

シンポジウム I 10月25日(土) 15:00~17:00

テーマ 「健やかな毎日の保育保健」

司会 有益 修 (千葉県医師会 保育所嘱託医部会)

野原八千代 (聖徳大学短期大学部保育科 教授)

1. 千葉市における保育所嘱託医と保育現場との連携の実状

有益 修 (千葉県医師会 保育所嘱託医部会)

2. 園医(歯科医師)の立場から

田中 英一 (田中歯科クリニック 院長)

3. 園長の立場から見る、子どもたちの日常の様子

近藤 正浩 (久野保育園 園長)

4. 保育士の立場から

菊地まこと (船堀中央保育園 主任保育士)

5. 看護職の立場から

井口 幸子 (全国保育園保健師看護師連絡会)

6. 栄養士の立場から

梅原 充子 (川崎市役所市民・こども局こども本部こども支援部保育課)

7. 保育所保育指針改定から考える保育保健と養成課程での学び

野原八千代 (聖徳大学短期大学部保育科 教授)

シンポジウムⅡ 10月26日(日) 14:00~16:00

テーマ 「保育園での感染症とその対策」

司会 進藤 静生 (しんどう小児科 院長)

野矢 淳子 (たまこどもクリニック 院長)

1. 子どもの発熱と翌日の欠席率の関係

野田 龍也 (浜松医科大学医学部健康社会医学講座)

2. 乳幼児の下痢のときの食事

根岸 宏邦 (高槻あいわ保育園 理事長)

3. 保育園で推奨される予防接種

多屋 馨子 (国立感染症研究所 感染症情報センター)

4. 保育園で出会う身近な感染症と登園基準

和田 紀之 (和田小児科医院 院長)

5. 登園許可証やその他の証明書

遠藤 郁夫 (浜町小児科医院 理事長)

ランチョンセミナー (生涯研修プログラム) 10月26日(日) 11:50~12:50

司会 隅田 展廣 (隅田小児科)

1. 保育園における食物アレルギーへの対応について

海老澤元宏 (国立病院機構相模原病院臨床研究センター アレルギー性疾患研究部長)

共催: マイラン製薬株式会社

司会 羽室 俊子 (東京都 保健師)

2. 指しゃぶりを考える

井上美津子 (昭和大学歯学部小児成育歯科学教室)

救命救急法実技講習会—いざという時、私にできること！ 知っておきたい救命処置

講習日時: 10月25日(土) 15:00~、

10月26日(日) 10:00~、13:00~ (60分間・無料)

受付: 各回先着30名。参加希望の方は当日、3Fホワイエの「協議会受付」までお越しください。

会場: 学会特設会場 25日 703号室、26日 804号室

協力: 日本赤十字社埼玉県支部

交流会のご案内

吉澤 隆幸 (よしざわ たかゆき) さん

群馬県高崎市公立保育所保育士として11年勤務し、16年4月より社会福祉法人東京児童協会江東区白河かもめ保育園主任保育士。

現在、保育士として働くかたわら保育園、幼稚園コンサート、イベント、保育者向け講演会などを中心に活動している。



Teri Suzanne さん

手は人間の重要な道具です。現在の子どもや大人たちがもっと元気になるために、もっと考え方、創造力や集中力を高めるために、手を楽しくそして“手ねい”使わなければならないのです。

そこで、テリーと一緒に大切なひみつのHand AerobicsやScissors (はさみ) のchallengeをためしてみませんか？



慈恵医大Jazz研究会の皆さん

慈恵医大Jazz研究会のメンバー14人が交流会の雰囲気をより華やかにするお手伝いをしてくれます。イパネマの娘、酒とバラの日々、星に願いを など10数曲演奏いたします。快い響きをお楽しみください。

太田 真里 さん (司会)

大学卒業後、大手総合商社を経てウェディングプランナーへ。300組以上の結婚式を担当。その経験を元に現在は「司会者」として200組以上の新郎新婦の熱い想いを伝える。趣味は着付け。プライベートでは1児の母。



学会プログラム

第1日 10月25日(土)

- 13:00～ 受付開始
- 13:45～14:00 開会式 会頭 鴨下 重彦 あいさつ
- 14:00～15:00 **基調講演「あそびとその空間」**
仙田 満 (放送大学教授 こども環境学会会長)
- 15:00～17:00 **シンポジウム I 「健やかな毎日の保育保健」**
1. 千葉市における保育所嘱託医と保育現場との連携の実状
有益 修 (千葉市医師会保育所嘱託医部会)
 2. 園医 (歯科医師) の立場から
田中 英一 (田中歯科クリニック 院長)
 3. 園長の立場から見る、子どもたちの日常の様子
近藤 正浩 (久野保育園 園長)
 4. 保育士の立場から
菊地まこと (船堀中央保育園 主任保育士)
 5. 看護職の立場から
井口 幸子 (全国保育園保健師看護師連絡会)
 6. 栄養士の立場から
梅原 充子 (川崎市役所市民・こども局こども本部こども支援部保育課)
 7. 保育所保育指針改定から考える保育保健と養成課程での学び
野原八千代 (聖徳大学短期大学部保育科 教授)
- 17:00～17:40 **特別講演「保育行政の課題と展望」**
今里 讓 (厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長)
- 18:00～20:00 **交流会** レストラン喜山 (9F)

第2日 10月26日(日)

- 8:30～ 受付開始
- 9:00～11:00 **一般演題**

第1会場 (1) 9:00～9:40「あそび・保育」

座長 大島寿美枝 (聖ピオ保育園 園長)
布川 武男 (布川小児科)

⑪ 遊びの充実と生活リズム

西東京市立みどり保育園
○武田美代子 佐藤 聖也

- ⑫ 運動遊びの積み重ねの重要性 ―固定遊具が少なくても健康に育つ―
茨城女子短期大学
○坂本 勝江
- ⑬ 保育園幼児の生活状況と体力・運動能力の関連 (第1報)
¹⁾ 早稲田大学大学院人間科学研究科 ²⁾ 早稲田大学人間科学学術院
○長谷川 大¹⁾ 前橋 明²⁾
- ⑭ 新保育指針の中で考える保育の原点 ―小規模保育所の生活を通して―
¹⁾ 千葉県更科保育所 ²⁾ 千葉県子育て支援センター ³⁾ 千葉県幕張第三保育所
○杉山佐智子¹⁾ 村松 憲子²⁾ 伊藤百合子³⁾
-

第1会場(2) 9:45~10:40「食物・看護師」

座長 藤城富美子 (久我山保育園 看護師)
嵯峨 六雄 (嵯峨小児科医院)

- ⑮ 保育園児の食物摂取状況について
¹⁾ 鈴峯女子短期大学 ²⁾ 作陽保育園 ³⁾ 早稲田大学
○佐野 祥平¹⁾ 桐山千世子²⁾ 有木 信子²⁾ 前橋 明³⁾
- ⑯ 青森県の保育所における食物アレルギーの実態について
八戸大学人間健康学部
○瀧澤 透
- ⑰ 札幌市内保育園の食物アレルギーの現状と、正確な診療情報提供について
札幌市乳幼児園医協議会
○中山 雅之 太田八千雄 斯波 憲子 長谷 直樹 出村 守
長野 省五 小笠原由法
- ⑱ 保育現場における看護師の役割 ―病後児保育を実践して―
¹⁾ 作陽保育園 ²⁾ 早稲田大学人間科学学術院
○有木 信子¹⁾ 木村 千枝¹⁾ 桐山千世子¹⁾ 前橋 明²⁾
- ⑲ 保育園における看護職の役割 看護職業業務アンケート結果から
全国保育園保健師看護師連絡会 調査研究グループ
○内田富喜子 浅子 春枝 飯田 佳世 越智 智子 中山 智子
並木由美江 間庭 幸子
-

第2会場(1) 9:00~9:50「健康づくり」

座長 田中 英一 (田中歯科クリニック)
間庭 幸子 (小島南保育園 園長)

- ⑳ 保育園児の健康づくりシステムの構築 (I)
―最新の保育園児の生活実態とその課題―
¹⁾ 早稲田大学人間科学学術院 ²⁾ 京都ノートルダム女子大学
³⁾ 早稲田大学大学院

- 前橋 明¹⁾ 石井 浩子²⁾ 松尾 瑞穂³⁾
- ②② 保育園児の健康づくりシステムの構築（Ⅱ）
—岡山県の子どもたちの生活実態とその課題—
1) 京都ノートルダム女子大学 2) 早稲田大学大学院
3) 早稲田大学人間科学学術院
- 石井 浩子¹⁾ 松尾 瑞穂²⁾ 前橋 明³⁾
- ②③ 保育園児の健康づくりシステムの構築（Ⅲ）
—生活要因相互の関連性からみた生活リズムづくりへの提案—
1) 早稲田大学大学院 2) 京都ノートルダム女子大学
3) 早稲田大学人間科学学術院
- 松尾 瑞穂¹⁾ 石井 浩子²⁾ 前橋 明³⁾
- ②④ 子どもの生活に関するアンケート調査について
中野区保健衛生研究会
○藤井 祐子 佐藤真由美
- ②⑤ 昼食後に少人数での歯垢の染め出し —歯科保健指導実践事例—
稲城市立第六保育園看護師
○山川千賀子

第2会場（2） 9：55～10：40「保育士・保育記録」

座長 山梨 優佳（ハグミーナーサリー 園長）

勝又 正孝（勝又小児科アレルギー科医院）

- ②⑥ 保育士が行う体育あそびの指導
関東短期大学専任講師・桃木保育園副園長
○木村たか子
- ②⑦ こどもクリニックにおける保育士の役割についてアンケート調査を基に考える
—医療保育士について—
まつだこどもクリニック
○筑波 恵（保） 相澤 友美（保） 会田 麻美（保） 坏 麻友美（保）
石崎 美雪（事） 山中 洋子（事） 松田 恭寿（医）
- ②⑧ 0～2歳児の保護者の願いと困り —保育記録を用いて 第1報—
1) あきやま保育室 2) あきやま子どもクリニック
3) 東京学芸大学教育実践研究支援センター
○永田 千恵¹⁾ 照沼八寿子¹⁾ 片岡 容子¹⁾ 古畑 寿子¹⁾
立花 美保¹⁾ 高橋 恵子¹⁾ 宮城ちひろ²⁾ 秋山千枝子²⁾
菅野 敦³⁾
- ②⑨ 保護者の願いと困りの関係 —保育記録を用いて 第2報—
1) あきやま保育室 2) あきやま子どもクリニック
3) 東京学芸大学教育実践研究支援センター

○高橋 恵子¹⁾ 平野 逸子¹⁾ 宮下麻衣子¹⁾ 野田 篤子¹⁾
中牧 絢子¹⁾ 助永 尚子¹⁾ 我妻真理子¹⁾ 秋山千枝子²⁾
菅野 敦³⁾

第3会場（1） 9：00～9：50「保育環境・生活実態」

座長 野矢 淳子（たまこどもクリニック）

上松喜代子（葦崎市立葦崎東保育園 園長）

③① 発達障害をもつ子どもの保育環境の実態

¹⁾ 関西看護医療大学 ²⁾ 愛知みずほ大学 ³⁾ 愛知きわみ看護短期大学

⁴⁾ 浜松医科大学

○河合 洋子¹⁾ 横田 雅史²⁾ 藤原奈佳子³⁾ 大見サキエ⁴⁾

岸川 亜矢¹⁾

③② 小児事故防止の一考察 ―誤飲・誤嚥アンケート調査より―

桜美林大学健康福祉学群保育専修

○野中 和代 益川 順子

③③ 神奈川県保育園における感染症対策

神奈川県医師会保育園医部会

○遠藤 郁夫 野矢 淳子 井崎 和夫 石井 啓允 伊東 幸子

川久保 格 小島 幸司 清水 晃 杉浦 宏政 隅田 展廣

竹本 桂一 田角喜美雄 野呂 成子 増田 稔 横田俊一郎

和田 雄偉

③④ 川崎市全公立保育園児のインフルエンザワクチン接種とその発症について

¹⁾ 川崎市医師会保育園医部会 ²⁾ 川崎市立中有馬保育園看護師

○中島 夏樹¹⁾ 久保田風生¹⁾ 小野木恵子¹⁾ 武藤 正之¹⁾

荒井 克彦²⁾ 清水 晃¹⁾ 田角喜美雄¹⁾ 高良 憲光¹⁾

野矢 淳子¹⁾

③⑤ 朝の排便状況別にみた保育園5・6歳児の生活実態

¹⁾ 早稲田大学大学院人間科学研究科 ²⁾ 早稲田大学人間科学学術院

○泉 秀生¹⁾ 前橋 明²⁾

第3会場（2） 9：55～10：50「園医・食育」

座長 松田 光彦（松田小児科）

伊藤 清嗣（みつばら保育園 園長）

③⑥ 嘱託医による子どもの健康管理について

姫路市 太市こども園

○下里 里枝

③⑦ 園医の現状と問題点に関する意識調査 ―園・医療の連携について―

¹⁾ 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児内科

- 2) 大阪厚生年金病院小児科 3) 特別医療法人中野こども病院
 4) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻生命育成看護科学講座
 5) 大阪小児科医会勤務医部会「病気を持った子どもの教育・保育問題委員会」
 ○藤丸 季可¹⁾⁵⁾ 高田 慶応²⁾⁵⁾ 木野 稔³⁾⁵⁾ 永井利三郎⁴⁾⁵⁾

③⑧ 特別な配慮を必要とする子どもと保護者の食育

- 1) 東広島市立御園宇保育所 2) 東広島サムエル保育園 3) 青雲保育園
 4) 比治山大学短期大学部
 ○池原ゆかり¹⁾ 藤岡 厚子²⁾ 上光 早苗³⁾ 七木田方美⁴⁾

③⑨ 食育の取り組みと保護者への発信

- 1) 青雲保育園 2) 東広島市立御園宇保育所 3) 東広島サムエル保育園
 4) 比治山大学短期大学部
 ○上光 早苗¹⁾ 池原ゆかり²⁾ 藤岡 厚子³⁾ 七木田方美⁴⁾

④⑩ 子どもの心の発達に合わせた食育

- 1) 東広島サムエル保育園 2) 東広島市立御園宇保育所 3) 青雲保育園
 4) 比治山大学短期大学部
 ○藤岡 厚子¹⁾ 池原ゆかり²⁾ 上光 早苗³⁾ 七木田方美⁴⁾

11:00~11:40 会頭講演：「日本保育園保健協議会の今後のあり方を考える」

鴨下 重彦（日本保育園保健協議会 会長）

11:50~12:50 ランチョンセミナー（生涯研修プログラム）

1. 「保育園における食物アレルギーへの対応について」

海老澤元宏（国立病院機構相模原病院臨床研究センター）

共催：マイラン製薬株式会社

2. 「指しゃぶりを考える」

井上美津子（昭和大学歯学部小児成育歯科学教室）

13:00~14:00 総 会

次期会頭挨拶

保育保健賞の表彰式

生涯研修終了証授与式

14:00~16:00 シンポジウムⅡ「保育園での感染症とその対策」

1. 子どもの発熱と翌日の欠席率の関係

野田 龍也（浜松医科大学医学部健康社会医学講座）

2. 乳幼児の下痢のときの食事

根岸 宏邦（高槻あいわ保育園 理事長）

3. 保育園で推奨される予防接種

多屋 馨子（国立感染症研究所 感染症情報センター）

4. 保育園で出会う身近な感染症と登園基準

和田 紀之（和田小児科医院 院長）

5. 登園許可証やその他の証明書

遠藤 郁夫（浜町小児科医院）

16：00～16：05 閉会式 閉会挨拶